校長だより【43】020301　第 72 回卒業証書授与式校長の式辞

神奈川県立厚木東高等学校第 72 回卒業証書授与式　校長式辞

令和２年３月１日

　庭園の紅白の梅の花や、木々の芽吹きに、春の息吹を感じる季節となりました。皆さんを祝福する素晴らしい晴天。桜の開花も早そうです。

　本日、ここに、神奈川県立厚木東高等学校、第 72 回卒業証書授与式を挙行するにあたり、準備に多大なるご協力をいただきました全ての皆さまに深く感謝申し上げます。
　今回新型コロナウイルスの感染拡大を最大限に防止するため、卒業式の規模や時間を縮小して実施することとなりました。大切な卒業式を計画通りに行えないこと、また、皆さんの晴れ姿を楽しみにしていた保護者の皆さんにご参加いただけないことは誠に申し訳なく残念ですが、事態の重大さに鑑み、ご理解いただければと思います。
　どうか今日のこの時間を、「厳しい時代を前に、一つのことを成し遂げて新しい世界へ旅立とうとしている自分自身を、静かに見つめるための大切な時間」にして欲しいと思います。

　さて、ただいま 277 名の卒業を認めました。第 72 期生の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。様々なことにチャレンジし続けた３年間を経て、大きな自信と誇り、達成感を抱いて、今日の日を迎えたことと思います。
　３年前入学式で今田前校長先生はみなさんに「目標を持て。人との

出会いを大切にせよ。」というお話をなさいました。
　以来３年間皆さんは、勉学に部活動に学校行事にと、仲間と共に切磋琢磨しながら、真摯に自己を見つめ、激変する社会にあって、自分は何をして生きていくのか？という、自立への問いに答を求めて、模索の旅をしてこられました。途中、困難や挫折もあったかと思いますが、それらも全て含めて、皆さんが積み重ねて来られた努力に心からの敬意を表します。
　また一般入試をひかえ、今まさに最後の追込みに全力を尽くしている諸君へは職員一同と共に、大いなる応援のエールを贈ります。

　さて 72 期生の皆さんは、高校生活最後の年に「平成から令和へ」という時代の転換点に立ちました。科学技術の進歩により、産業構造や、求められる学力が大きく変化する中、皆さんの学年でセンター試験が最後になるなど、教育の世界においても、大きな変革が始まっています。
　少子高齢化、経済の低調、非正規社員の急増、格差の拡大、人口減少、環境問題など社会不安が高まる現代、日本の教育が世界の変化についていっていないという危機感から、平成 13 年の教育再生実行会議の提言をスタートとした高大接続改革が始動しています。
　皆さんは「Society5.0」という未来の社会について聞いたことがあるでしょうか。2030 年ごろには、第４次産業革命ともいわれるＩｏＴ（Internet of Things） やビッグデータ、人工知能ＡＩをはじめとする技術革新が一層進展し、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く人類史上５番目の新しい社会として到来が予想されているもの、それが Society 5.0 です。サイバー空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する夢の社会と言われます。
　そんな未来では、教室に最先端の Ed-Tech、ICT を活用した e-ラーニングシステムが備わり、誰一人取り残すことなく子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育 ICT 環境が整ってい

ます。一人ひとりが自分に最適なツールとコンテンツを選んで自分のスタイルで主体的に学ぶ仕組みが、GIGA スクール構想として描かれています。

不安だらけの現代の日本にいると、本当にそのような未来が来るのかと、私たちはネガティブな思考に陥りがちです。しかし未来はこれから創るものです。希望を持って、まず自分が理想の未来を描くことから始めなければ、より良い未来は創れない。現状に不満を言うことは誰にでもできますが、文句を言うだけでは何も生まれない。状況をより良くするために自分には何ができるのかと考え、行動して欲しいと思います。どうかみなさん、一人ひとりが、自分の大好きな事を活かして、未来の日本と世界を創っていってください。

２年前の４月、ここでアンパンマンの歌を歌って以来、私は皆さんの数々の頑張りを目撃してきました。部活動で、行事で、生徒会活動で、進路探究で、皆さんは、心身を鍛え、仲間と共に考え、悩み、楽しみ、キラキラと輝き、そして大きく成長しました。みんな私の自慢の東高生です。ありがとう！

最後に、72 期生の卒業の善き日にあたり、卒業生の皆さんに厚木東高校のスピリットを表す７つの英単語を贈ります。

厚木の A は Ambition の A。「大きな志」を持って下さい。最初から無理と言ってはダメです。

厚木の T は Tradition の T。日本の、地域の、家族の「伝統」を大切にしてください。大切にするということはただそのまま何も変えずに守るということではありません。

S は Sincerity。自分にも人にも、常に「誠実」であってください。

U は Understanding の U。 他者を思いやり、価値観の異なる相手を「理解しようとする」人でいてください。

厚木のＧはGrit。どんな困難にもへこたれない、「不屈の精神力」を持ってください。
Ｉ　はIndependence。経済的にも、精神的にも「自立」した大人になって下さい。
そして最後に、厚木東の東　East　のＥ　はElegance のE。人としての「品格」が皆さんをより素敵な世界に連れて行ってくれます。

どうか厚木東高校の卒業生であることに誇りを持ち、ここで得た一生の友との友情を大切に育てながら、次のステップに進んでください。

Ambition(大志), Tradition(伝統), Sincerity(真摯), Understanding(理解), Grit(不屈の精神), Independence(自立), Elegance(品格).

これらの厚木東魂を胸に、新たな目標に向かって、これからもチャレンジし続けてください。そして、「変化を恐れず、いかなる困難にもへこたれず、自らの意思で、倖せな人生を切り拓いていく、素敵な大人」になって下さい。
命を大切に前進していけば、今ある不安は、必ずいつか去ります。そう信じて、希望を持って進んでいきましょう！
卒業おめでとう！

第35代校長　村越 みどり

Ambition

Tradition

Sincerity

Understanding

Grit

Independence

Elegance